

ケアプランデータ連携システムの導入について



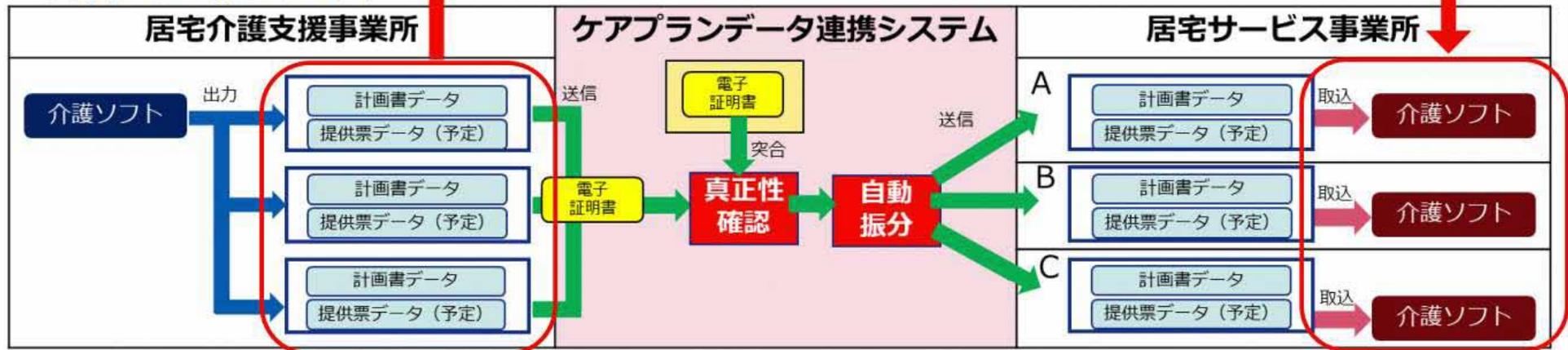
兵庫県福祉部高齢政策課 企画調整班

ケアプランデータ連携システムについて

令和5年12月6日開催「地方公共団体によるケアプランデータ連携システム活用セミナー」厚生労働省資料

これまで主に毎月FAXでやり取りされ、介護事業所の負担が大きかったケアプラン（提供票）を、クラウド上で安全に電子データのやり取りをするシステムです。**本年4月20日、国民健康保険中央会にて本格稼働！**

【計画・予定情報の流れ】



※実績情報は逆の流れ（居宅サービス事業所→居宅介護支援事業所）となり、予定情報と同様、真正性確認の上、振分けられる。

ケアプランデータ連携システムで期待される効果

- 手間、時間の削減による**事務費等の削減**
- データ自動反映による従業者の「**手間**」の削減・効率化
- 作業にかかる「**時間**」の削減
- 従業者の「**心理的負担軽減**」の実現
- 従業者の「**ライフワークバランス**」の改善
- 事業所の「**ガバナンス**」、「**マネジメント**」の向上



イメージキャラクター
ケアプー



ヘルプデスクサポートサイト

人件費 ¥95,218 ※ケアマネジャーの平均給与から、作業に要する時間（52.4時間）を削減して算出
印刷費 ¥792 ※用紙（700枚/月）、インク等
通信費 ¥1,826 ※FAX通信費、インターネット接続費
郵送料 ¥2,220 ※切手代
交通費 ¥2,140 ※公共交通機関利用料、ガソリン代
介護ソフト利用費 ¥31,417 ※介護ソフトのライセンス料

毎月6.2万円分の業務を他の業務に転嫁可能！
（74.4万円/年 相当）

- 新たな業務創出
- 利用者宅訪問
- アセスメント 等

【直接的な支出】

利用前 ¥38,395
利用後 ¥34,211
削減効果 ¥4,184/月
（¥50,208/年）

人件費 ¥32,784 (¥-62,434) ※ケアマネジャーの平均給与から、作業に要する時間（18.1時間/月）を削減して算出
通信費 ¥1,044 (¥-782) ※インターネット接続費
ケアプランデータ連携システム ライセンス料 ¥1,750 ※年間ライセンス料（¥21,000）を振分
介護ソフト利用費 ¥31,417 ※介護ソフトのライセンス料



ケアプランデータ連携システムとは

居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所とのケアプランのやりとりを、
オンラインで完結できる仕組みです。



介護分野の生産性向上を図り、いきいきと働ける職場を実現するためには、
ICTを介護現場のインフラとして活用することが重要です。

厚生労働省では、事業所間でやりとりされる情報について、
データ連携の約束事を「ケアプラン標準仕様」として定めています。

その約束事に従って、異なる介護ソフト同士でも安心してつながれる基盤として、
国民健康保険中央会は「ケアプランデータ連携システム」を提供します。

ケアプランデータ連携システムの特徴



🖱️ かんたん

計画書(1表、2表)や提供票データ(6表、7表)といったCSVファイルなどを、ドラッグ&ドロップするだけで準備が完了。
郵送やFAXの送付の手間から解放します。



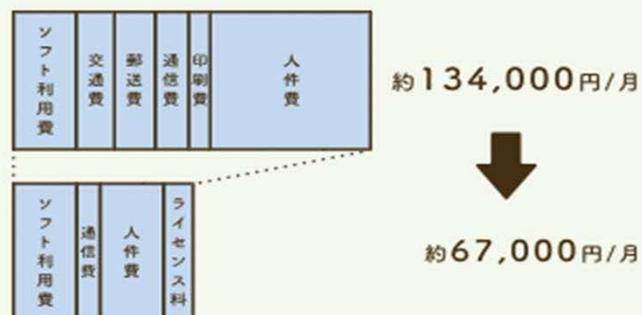
📍 あんしん

記載ミスや書類不備が減り、手戻りが大幅に減少。
介護報酬請求で使用されているセキュリティ方式を採用し、安全性は万全です。
導入から運用まで、安心のサポート体制を提供します。



📄 さくげん

やりとりにかかる業務時間を約 1/3 に抑えられる研究結果があります。
費用については、一月あたり1,750円の投資で年間約80万円の削減が見込めます。



推奨の言葉

「今の時代に、なくてはならないもの」だと思います。
ケアマネジャーの仕事である「モニタリング」は
人が行わなければならないものですが、もう一方の
「給付管理」は効率化が可能な事務作業です。
「給付管理」の時間を短くして、「モニタリング」に
あてれば、ケアマネジメントが非常に豊かになって
いくと思います。



国際医療福祉大学大学院
医療福祉経営専攻
石山 麗子教授



居宅介護支援事業所
株式会社トライドマネジメント
長谷川 徹代表

導入したきっかけは、スタッフの負担を減らし、
利用者さんとの時間を取ってほしかったためです。
システムの操作は、ドラッグ & ドロップと、ワン
クリックだけで利用できます。
介護業界の時代が変わる瞬間で、間違いなく
大きな手段の一つだと思います。

利用開始までの流れ

STEP
0

利用申請前の確認



データ連携する事業所と
システム導入時期を
確認します



ご利用の介護ソフトが
ケアプラン標準仕様に
対応しているか確認します



インターネット接続できる
Windows10以上の
端末を準備します



居宅介護支援事業所と
居宅サービス事業所が
対象です

STEP
1

電子証明書の インストール



電子証明書の有無・種類を確認
必要に応じて発行申請し
端末にインストールします

STEP
2

ケアプランデータ 連携システムの利用申請



KJではじまる14桁のIDと
有効なパスワードで
システムの利用申請を行います

STEP
3

ケアプランデータ 連携システムのインストール



ケアプランデータ連携システムを
ご利用する端末にシステムを
インストールします

STEP
4

ケアプランデータ 連携システムの利用開始



連携事業所の準備が完了後
ケアプランデータの
送受信を開始します

1. フリーパスキャンペーン延長に関するご案内

2025年6月1日より実施している『フリーパスキャンペーン』は、2026年度下期中に予定している介護保険資格確認等WEBサービスへの統合日まで、延長することとなりました。初めてご利用される方はもちろん、現在キャンペーンをご利用している方もキャンペーン対象となっており、引き続き無料でご利用いただけます。



ライセンス料

ライセンス料『一切不要』です

通常
21,000円/年 → **0円/年**

対象となる事業所

すべての介護事業所が対象です

初めて利用する方◎

現在ご利用中の方◎

一度ご利用をやめた方◎

現在フリーパスキャンペーンをご利用中の方◎



現在フリーパスキャンペーンご利用中の方も引き続き無料でご利用いただけます！
申請方法については、別途ご案内いたしますので、お待ちください//

【県の取組】システム普及促進に係る取組



ケアプランデータ連携システムの普及促進を図るため、モデル地域を設定(姫路市)し、その地域で成果を観察し、その成果を普及啓発する事業を実施しました。

(兵庫県介護支援専門員協会へ事業委託)

取組内容

- ① システム導入促進を図る説明会の開催(R6.9.12)
- ② システム導入による効果測定・調査の実施(R6.10~R7.1)
- ③ システム普及促進を図るフォーラムの開催(R7.2.24)

▶ システム概要説明などを行った説明会、導入事業所からの事例発表などを行ったフォーラムの動画・資料を県HPでご覧いただけます！

県HP: [兵庫県/ケアプランデータ連携システムについて](#)



公式サイト

詳しいご説明を掲載したサイトをご用意。
使用開始までの手順などを動画つきで解説しています。



ケアプラン ヘルプデスク

検索



<https://www.careplan-renkei-support.jp/index.html>

電話でのお問い合わせ

TEL 0120-584-708

受付時間 9:00～17:00（土日祝日は除く）
年末年始（12月29日～1月3日）は、お休みさせていただきます。

公式キャラクター
「ケアプー」

